

平成31年度 一宮市三岸節子記念美術館友の会
バスツアーを開催しました

日 時 令和元年5月25日(土) 8時00分～午後7時00分
行 先 サンリツ服部美術館、ハーモ美術館（長野県）
参加者 18名
担 当 野田、伊藤

毎年、会員みなさまに楽しみにしていただいている、友の会バスツアー。今年も無事に開催することができました。

今年度は足を延ばして長野県諏訪地方まで向かうため、少し早めの朝8時に三岸節子記念美術館を出発しました。途中で渋滞があり、予定より遅れてレストラン「くらすわ」へ到着。信州産の健康的なお料理を楽しみながら、会員さん同士、また同行の学芸員ともお話しに花が咲きました。

昼食後、最初に向かった美術館は、特別企画「日本・中国絵画展 画家たちの技と表現」を開催中のサンリツ服部美術館です。東洋美術専門の学芸員さんにご案内いただきながら、国宝・可翁筆「寒山図」を始めとする名品の数々をじっくりとご覧いただきました。同時開催中の「服部一郎コレクション近現代絵画展 色彩を観る」では、ラウル・デュフィらの作品を鑑賞し、一つの美術館で古今東西の美術の魅力を堪能することができました。



その後、上諏訪から下諏訪までバスを走らせて、ハーモ美術館へ。初めて訪れるという方がほとんどで、皆様とても楽しみにされていました。ハーモ美術館では、入ってすぐのフロントにダリの彫刻があり、そこでは写真撮影が可となっています。ユニークなアート作品とともに、集合写真を撮影しました。

ここでは、コレクション展「アンリ・ルソー&グランマ・モーゼス展」を観覧。素朴派の作家に的を絞ったコレクションは全国的にも珍しく、味わい深い作品の数々に皆様見入っていました。お気に入りの作品を見つけ、その魅力を熱く語ってくださる会員さんもいらっしゃいました。

諏訪湖に面して建てられたハーモ美術館。晴天に恵まれ、諏訪湖の向こうには富士山の姿もうっすらと見えました。



帰り道でも渋滞があり、予定を 30 分程すぎたのご到着となりました。会員さん同士初めて会った方でも、美術館で作品を見ながら、また美しい景色を通して自然と会話が生まれ、交流されている姿が印象的でした。今年も無事に終えることができ、ご参加いただいた会員のみなさま、本当にありがとうございました。